

## ロボット支援下肝切除を開始しました！

当院では2026年6月よりロボット支援下肝切除を開始しました。当院では2024年11月よりロボット支援下大腸切除術を開始し、2026年7月時点で累計100例を達成しました。2025年4月よりロボット支援下胃切除術も行っています。

ロボット手術は、高精細3D画像と多関節鉗子を活用することで、より精密な操作が可能となり、患者さんの身体への負担軽減や術後の早期回復が期待されています。肝臓手術は高度な技術を要する手術ですが、安全性を最優先に、十分な準備を重ねたうえで導入しました。

当院は日本肝胆膵外科学会高度技能専門医修練施設に認定されており、日本肝胆膵外科学会高度技能指導医と専門医、日本内視鏡外科学会技術認定を中心にしたチームで肝胆膵がん治療に取り組んでいます。根治性を保ちながら、なるべく患者さんにダメージの少ない低侵襲手術（ロボット手術や腹腔鏡手術）を積極的に行っています。

これからもより多くの肝胆膵がん患者さんを救うために、最新の医療技術を積極的に取り入れながらチーム一丸となって診療に励んでいきたいと思ひます。

